

2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 岡谷電機産業株式会社

上場取引所

東

コード番号 6926 URL https

URL https://www.okayaelec.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (問合せ先責任者(役職名)常務執行役員経営企画室長 (

(氏名) 高屋舗 明 (氏名) 金丸 昌雄

TEL 03-4544-7000

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	」益	経常和	J益	親会社株主に 四半期紅	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	11,387	14.1	555	20.0	651	1.3	478	7.7
2023年3月期第3四半期	13,255	31.8	462		643		517	

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 846百万円 (7.5%) 2023年3月期第3四半期 788百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2024年3月期第3四半期	21.38	
2023年3月期第3四半期	23.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	17,181	8,984	52.3
2023年3月期	16,789	8,228	49.0

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 8,984百万円 2023年3月期 8,228百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
2023年3月期		0.00		4.00	4.00			
2024年3月期		0.00						
2024年3月期(予想)				4.00	4.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 3月期の連結業績予想(2023年 4月 1日~2024年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	川益	経常和	削益	親会社株主I 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,000	12.3	500	25.2	510	38.6	350	42.9	15.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	22,921,562 株	2023年3月期	22,921,562 株
2024年3月期3Q	557,321 株	2023年3月期	556,988 株
2024年3月期3Q	22,364,487 株	2023年3月期3Q	22,363,467 株

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行(信託E口)」が保有する当社株式が含まれています。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧〈ださい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	5
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1)地域別売上高	8
(2)減価償却費	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、我が国では景気の緩やかな回復が継続しました。一方、原材料価格の変動やエネルギー価格の上昇、世界的なインフレ圧力の高まりを受けた海外における金融引き締めの継続や為替相場の変動、中国の景気減速等から、依然として不透明感の強い状況が継続しています。また、電子部品につきましては、在庫調整等の影響が継続し、需要は弱含みで推移しました。

このような経済環境のなか、当社は2022年4月にスタートした第11次中期経営計画のもと、「コア事業である EMC対策^(*)を軸とした持続的成長」に向けて、安定的収益基盤の確立に向けた事業ポートフォリオの再構築等 の基本戦略を推進し、生産能力の拡大・生産性向上による生産体制の拡充等に取組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間における販売面につきましては、前出の在庫調整の影響が継続していることもあり、国内における産業機器向けが前年並みで推移したものの、海外における空調機器向け等の減少が影響し減収となりました。一方、営業利益につきましては、原材料価格やエネルギーコストの上昇、円安による海外原材料の調達コスト増加等による押し下げの影響を受けながらも、コスト構造改革に向けた様々な取組み並びに製品価格への反映による効果もあり、前年同期に比べ増益となりました。しかしながら、四半期純利益は為替差益等の縮小により、前年同期に比べ減益となりました。

生産・技術面につきましては、新商品開発や高品質・安定生産、受注の急激な変動に機動的に対応するための 生産体制の構築に取組んでおり、生産能力の拡大並びに生産性向上を着実に推進しています。また、将来の事業 の柱となる新製品の研究開発活動を計画どおり推進しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は113億87百万円(前年同期比86%)、営業利益は5億55百万円(同120%)、経常利益は6億51百万円(同101%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億78百万円(同92%)となりました。

^(*)EMC:Electro Magnetic Compatibility 電磁両立性を表し、電磁ノイズとも総称されます。

セグメント別の業績は下記のとおりです。

コンデンサ製品

海外における産業機器向け及び空調機器向けの減少により、コンデンサ製品の売上高は49億90百万円(前年同期比80%)となりました。

ノイズ・サージ対策製品

海外における産業機器向け及び空調機器向けの減少により、ノイズ・サージ対策製品の売上高は45億円(同89%)となりました。

表示・照明製品

国内における照明用LEDが増加した一方、産業機器向けは減少しました。この結果、表示・照明製品の売上高は15億57百万円(同95%)となりました。

センサ製品

国内における時計指針補正用等が増加した一方、産業機器向けは減少しました。この結果、センサ製品の売上高は3億37百万円(同97%)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月10日に公表した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(十匹・111)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 489, 597	4, 420, 160
受取手形及び売掛金	5, 106, 017	4, 862, 684
商品及び製品	1, 342, 526	868, 009
仕掛品	524, 932	506, 970
原材料及び貯蔵品	1, 058, 191	888, 412
その他	412, 703	244, 758
貸倒引当金	$\triangle 1,995$	△1,961
流動資産合計	11, 931, 973	11, 789, 033
固定資産		
有形固定資産	2, 628, 194	2, 932, 854
無形固定資産	207, 004	220, 176
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 815, 127	2, 057, 745
繰延税金資産	104, 391	69, 287
その他	231, 162	239, 711
貸倒引当金	$\triangle 128,463$	$\triangle 127,713$
投資その他の資産合計	2, 022, 219	2, 239, 030
固定資産合計	4, 857, 418	5, 392, 061
資産合計	16, 789, 391	17, 181, 095
	-	

	ンセンキャト ヘ コ! Fo rbo	(単位:十円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 221, 957	940, 072
短期借入金	667, 700	709, 100
1年内返済予定の長期借入金	550, 012	1, 716, 678
リース債務	89, 162	153, 547
未払法人税等	113, 994	79, 287
未払金	405, 469	261, 095
賞与引当金	83, 000	25, 000
その他	516, 886	713, 740
流動負債合計	3, 648, 181	4, 598, 521
固定負債		
長期借入金	3, 564, 974	2, 210, 799
リース債務	45, 650	39, 453
繰延税金負債	418, 641	462, 178
再評価に係る繰延税金負債	204, 253	204, 253
役員株式給付引当金	39, 239	39, 239
退職給付に係る負債	617, 372	615, 974
資産除去債務	7, 505	7, 505
その他	15, 537	18, 344
固定負債合計	4, 913, 174	3, 597, 749
負債合計	8, 561, 356	8, 196, 270
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 295, 169	2, 295, 169
資本剰余金	1, 931, 556	1, 931, 557
利益剰余金	2, 449, 200	2, 837, 413
自己株式	$\triangle 186,579$	△186, 675
株主資本合計	6, 489, 347	6, 877, 464
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	768, 771	945, 376
土地再評価差額金	472, 765	472, 765
為替換算調整勘定	504, 795	694, 746
退職給付に係る調整累計額	△7, 644	△5, 528
その他の包括利益累計額合計	1, 738, 687	2, 107, 360
純資産合計	8, 228, 034	8, 984, 824
負債純資産合計	16, 789, 391	17, 181, 095
		, 101, 000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

		(十四・111)
	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	13, 255, 812	11, 387, 029
売上原価	10, 624, 248	8, 705, 990
売上総利益	2, 631, 564	2, 681, 039
販売費及び一般管理費	2, 168, 807	2, 125, 598
営業利益	462, 756	555, 441
営業外収益		
受取利息	2, 397	5, 196
受取配当金	67, 784	108, 802
助成金収入	15, 025	10, 508
為替差益	138, 224	50, 014
その他	10, 323	7, 865
営業外収益合計	233, 755	182, 387
営業外費用		
支払利息	45, 196	63, 626
租税公課	1, 276	17, 412
その他	6, 784	5, 407
営業外費用合計	53, 257	86, 447
経常利益	643, 254	651, 381
税金等調整前四半期純利益	643, 254	651, 381
法人税等	125, 277	173, 124
四半期純利益	517, 977	478, 257
親会社株主に帰属する四半期純利益	517, 977	478, 257

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

-	(単	14		∃	_	Щ)
	44	11/	- 1			$\overline{}$,

		(=== : 1 47
	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	517, 977	478, 257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88, 434	176, 605
為替換算調整勘定	175, 845	189, 951
退職給付に係る調整額	5, 941	2, 115
その他の包括利益合計	270, 221	368, 672
四半期包括利益	788, 198	846, 929
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	788, 198	846, 929

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、 当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用す る方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セク	ブメント		∃田 車欠 存石	四半期連結	
	コンデンサ 製品	ノイズ ・サージ対 策製品	表示• 照明製品	センサ 製品	合計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	6, 217, 579	5, 052, 750	1, 636, 819	348, 662	13, 255, 812	_	13, 255, 812
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	-	-	-	_
≅ +	6, 217, 579	5, 052, 750	1, 636, 819	348, 662	13, 255, 812	_	13, 255, 812
セグメント利益	596, 996	545, 648	15, 418	36, 439	1, 194, 501	△731, 745	462, 756

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セク	ブメント		⇒田 車ケ 安石	四半期連結 損益計算書	
	コンデンサ 製品	ノイズ ・サージ対 策製品	表示• 照明製品	センサ 製品	合計	調整額 (注) 1	計上額(注)2
売上高							
外部顧客への売上高	4, 990, 934	4, 500, 539	1, 557, 796	337, 760	11, 387, 029	_	11, 387, 029
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	_	_	_	_	_	_
計	4, 990, 934	4, 500, 539	1, 557, 796	337, 760	11, 387, 029	_	11, 387, 029
セグメント利益	682, 214	575, 075	35, 648	46, 045	1, 338, 984	△783, 542	555, 441

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 地域別売上高

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

日本	香港	タイ	中国	その他アジア	北米	その他	計
6, 471, 647	1, 687, 939	1, 727, 702	1, 332, 583	1, 115, 665	877, 551	42, 722	13, 255, 812
48.8%	12.7%	13.0%	10.1%	8.4%	6.6%	0. 4%	100.0%

- (注)1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 - 2. 「その他」の区分は、主に欧州であります。
 - 3. 比率は構成比であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

日本	香港	タイ	田田	その他アジア	北米	その他	計
6, 396, 968	1, 177, 955	1, 334, 378	723, 167	1, 019, 038	684, 999	50, 521	11, 387, 029
56. 2%	10. 3%	11. 7%	6. 4%	8.9%	6. 0%	0. 5%	100.0%

- (注)1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
 - 2. 「その他」の区分は、主に欧州であります。
 - 3. 比率は構成比であります。

(2)減価償却費

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	
減価償却費	207,654千円	226,705千円	